



2020年、渋谷。
超福祉の日常展
を体験しよう展
SUPER WELFARE EXPO



(超福祉展) -ちがいを探しに、街へ出よう

福祉そのものに対する「意識のバリア」を、従来の福祉の枠を超えたアイデアやデザイン、テクノロジーで超えていく1週間です。多様な個性がいきいきと混ざり合う「ダイバーシティ、シブヤシティ」へ。ちがいを、みんなで一緒に楽しみませんか。

▶日時 11月7日(火)~13日(月) 11:00~20:00(13日は16:00まで) ▶メイン会場 渋谷ヒカリエ8階 ▶サテライト会場 渋谷キャスト、ハチ公前広場ほか

ピックアップ

モビリティの展示

次世代型の車椅子や義手などを紹介
7~13日、渋谷ヒカリエ8階ほか

ハチ公前広場イベント

トークセッションなどを開催
11日、ハチ公前広場 ※雨天時は12日に延期

ヒューマンライブラリー

相互理解を深めるため、「人」を「本」に見立てて対話する
7~13日、渋谷キャスト

渋谷みやげ開発プロジェクト(Shibuya "TO GO")

障害のある人と学生が創った「シブヤフォント」で挑戦するみやげ開発の紹介
13日、渋谷ヒカリエ8階

※一部予約が必要なプログラムがあります。詳しくは超福祉展HPをご覧ください。

問 障害者福祉課福祉計画推進係 (☎3463-1922 ☎5458-4935)



織田幹雄記念子ども陸上教室

ホップ・ステップ・ジャンプ

広島県海田町出身で日本人初のオリンピック金メダリスト 陸上競技三段跳び・織田幹雄氏(渋谷区名誉区民)の功績に学ぶ、東京2020大会へ向けた気運醸成を図る陸上教室です。

- ▶日時 11月25日(土)9:30~12:30
※小雨決行
- ▶会場 代々木公園陸上競技場
(織田フィールド)



▲織田幹雄氏

○織田幹雄メモリアル展示

○イベント企画 三段跳びにチャレンジ

○陸上競技クリニック

・各パート別(走・身体づくり・跳)の指導

▶講師

芦田創(トヨタ自動車) 2017パラ世界陸上競技大会三段跳び3位
中澤希緒(埼玉陸協) 2017日本選手権女子三段跳び8位
早稲田大学競走部員

- ▶対象 区内在住・在学の小学校4年生~中学校3年生
- ▶定員 各パート小中学生各15人(先着)
- ▶申込 11月5日からメール・ファクスで(郵便番号、住所、氏名、年齢、学校名・学年、希望パートを記入)、(株)スポーツビズへ
(☎5537-8461、☎shibuya@sports-biz.co.jp)

問 オリンピック・パラリンピック推進課 (☎3463-1849 ☎3463-3528)

1964から2020へつなぐ

パラワークプロジェクト

区内の中学生とパラリンアートアーティストが制作した絵画を展示します。

- ▶日程 11月8日(水)~14日(火)
- ▶会場 ・セコム(株)1階ショーウィンドウ
(神宮前1-5-1)
・アトレ恵比寿本館4階フロンテータ広場
(恵比寿南1-5-5)



▲メイキング

問 オリンピック・パラリンピック推進課 (☎3463-1849 ☎3463-3528)

ハチラボ講演会 ☀️☔️🌀
「テレビでは言えない天気の話」

- ▶日時 12月3日(日) 13:30~15:00
- ▶会場 文化総合センター大和田4階さくらホール
- ▶内容 竜巻や雷などの気象現象を実験ショーを通して解説
- ▶講師 気象予報士 森田正光氏
- ▶対象 小学生以上の人
※区内在住・在学の小学生~高校生を優先(小学生は保護者同伴)
- ▶定員 700人(抽選)
- ▶申込 11月20日(必着)までに電子申請・往復ハガキで(郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名・学年、参加者全員の氏名・学校名・学年を記入)、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内子ども科学センター・ハチラボへ ※重複申込不可



問 生涯学習振興課生涯学習係 (☎3463-3049 ☎3463-3822)

ジェアラート
J-ALERT 全国一斉情報伝達訓練を実施します

総務省消防庁によるJ-ALERTの起動確認のための訓練です。全国一斉試験のため、近隣自治体でも、放送などさまざまな手段で訓練が行われます。区では、「防災行政無線」から試験放送を流します。

- ▶日時 11月14日(火) 11:00頃
- ▶放送内容 ●チャイム音
●「これは、ジェアラートのテストです」※3回繰り返し
●「こちらは、ぼうさいしゅぶやです」
●チャイム音

J-ALERT(全国瞬時警報システム)とは

国(総務省消防庁)が発信した、弾道ミサイルの着弾や大規模テロ、大地震などの緊急情報を、人工衛星を通じて区が受信し、区内の防災行政無線から自動放送し、緊急事態であることを区民の皆さんに知らせるシステムです。

電話応答サービス

区内の防災行政無線で放送された内容を電話、区HPで確認できます。

専用電話番号 ☎3498-7211~3 ☎3498-9419

※利用には通話料がかかります。

※放送後、24時間経過すると確認できなくなります。

※17:00に放送している「夕やけこやけ」は聞くことができません。

防災行政無線
放送内容(区HP)▶



問 防災課災害対策推進係 (☎3498-9409 ☎3498-9410)

11月8日は「よい歯でよく噛み よい身体」

毎日使っている「歯」について考えてみましょう

1口30回、しっかり噛んで食べていますか？

噛めば噛むほど、良いことがたくさん。子どもの頃から噛む習慣を身につけて、かかりつけ歯科医とともに歯と口の健康を守りましょう。

※20歳から5歳刻みで、指定歯科医院で無料歯科健診が受けられます。

噛むことの効用 ひみこの歯がいーぜ

- ひ 肥満予防
- み 味覚の発達
- こ 言葉の発音がはっきり
- の 脳の発達
- は 歯の病気を防ぐ
- が ガンの予防
- いー 胃腸の働きを促進
- ぜ 全身の体力向上と全力投球



問 地域保健課健康推進係 (☎3463-2461 ㊟5458-4978)

渋谷区民文化祭

▶日程 11月12日(日) ▶会場 文化総合センター大和田 ▶申込 当日会場で

伝承ホール(6階) 開場10:00

時間	演目	出演
10:30~10:45	セレモニー	—
11:00~13:40	民謡	渋谷区民謡連盟
13:40~14:50	吟剣詩舞	渋谷区吟剣詩舞道連盟
14:50~15:00	こども日舞	特別参加 渋谷区日本舞踊こども教室
15:00~16:30	日舞	渋谷区芸能文化連盟

○渋谷区茶道連盟(表千家流)による無料茶席(11:00~12:00、13:00~15:30 伝承ホール前ロビー)

さくらホール(4階) 開場10:00

時間	演目	出演
10:45~11:35	書道・書道吟	渋谷区書道連盟・渋谷区吟剣詩舞道連盟
11:35~13:35	洋舞	渋谷区洋舞連盟
13:35~16:30	民踊新舞踊	渋谷区民踊舞踊連盟

○華道連盟による插花(さくらホールホワイエ)

ギャラリー大和田(2階) ○渋谷区書道連盟展

▶日時 11月7日(火)~13日(月)10:00~18:00
(7日は13:00から、13日は16:00まで)

問 文化振興課交流推進係 (☎3463-1142 ㊟3464-3406)

第40回 渋谷区くみんの広場



今年の「くみんの広場」は、11月4日(土)・5日(日)に開催します。詳しくは、10月15日発行の区ニュース特集号をご覧ください。

問 文化振興課交流推進係 (☎3463-1142 ㊟3464-3406)

「しぶやわたしの便利帳」を区内全戸へ配布しました

区のサービスや手続き、施設案内などを掲載した「しぶやわたしの便利帳」(A4判、カラー、約190ページ)を10月中旬に各戸配布しました。届いていない場合は、(株)サイネックス埼玉支店(☎048-643-7120 ※11月30日までの9:00~17:00、土・日曜日、祝日を除く)へお問い合わせください。

●ダイヤルガイドに誤りがありました

147ページのダイヤルガイドで、笹塚子ども図書館(笹塚3-3-1)の欄に「メルクマール京王笹塚4階」の表記がありますが、正しくは、笹塚図書館(笹塚1-47-1)の欄に入るものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係 (☎3463-1287 ㊟5458-4920)



▲電子書籍版でもご覧になれます

11月12~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です

DV(ドメスティックバイオレンス)、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女平等と多様性を尊重する社会を形成していく上で克服しなければならない重要な課題です。

◆アイリス講座特別版

どうすれば「伝わる」?パープルリボンー渋谷から全国へ

▶日時 11月7日(火)14:00~16:00(13:30開場)

▶会場 ラフォーレミュージアム原宿(神宮前1-11-6)

▶内容 性暴力被害撲滅に向けてのシンポジウム ※手話通訳あり

▶パネリスト

NPO法人人身取引被害者サポートセンターライトハウス 藤原志帆子氏

NPO法人BONDプロジェクト 橘ジュン氏

(株)電通コピーライター 玉山貴康氏

(株)フジテレビ 阿部知代氏

▶定員 150人(先着)

▶申込 当日会場で

◆相談事業

○区の窓口

種類	日時	問い合わせ
悩みごと何でも相談(予約制)	月2回の金曜日 13:00~16:00	男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉(☎3464-3395)
女性相談	月~金曜日 9:00~17:00	子ども青少年課 子ども女性相談主査 (☎3463-2544)
家庭相談	月~金曜日 13:00~17:00	(☎3463-2544)
子ども(18歳未満)と家庭の総合相談	月~金曜日 9:00~17:00	子ども家庭支援センター (☎0120-135-415)

○国・都などの窓口

相談窓口・問い合わせ	日時
東京ウィメンズプラザ (☎5467-2455)	9:00~21:00 (年末年始を除く)
東京都女性相談センター (☎5261-3110)	月~金曜日9:00~20:00 (祝・休日、年末年始を除く)
東京都女性相談センター (☎5261-3911)	夜間・休日
警察庁総合相談センター (☎3501-0110 または #9110) ※最寄りの警察署生活安全課でも相談可	月~金曜日8:30~17:15 (祝・休日、年末年始を除く)
女性の人権ホットライン (☎0570-070-810)	月~金曜日8:30~17:15 インターネット人権相談 http://www.jinken.go.jp/

問 男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉

(☎3464-3395 ㊟3464-3398)

「11月は児童虐待防止推進月間」 子どもの命を守ります

子育てや児童虐待に関する悩みや相談を受け付けています。家庭や地域で気になることがある時は、ためらわず、子ども家庭支援センターへ相談・通報してください。

相談専用フリーダイヤル ☎0120-135-415

月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00

休日などの緊急連絡先▶東京都児童相談センター(☎5937-2330)

●養育家庭体験発表会

▶日時 11月22日(水)14:00~16:00 ▶会場 中央図書館

▶対象 区内在住・在勤・在学の人 ▶定員 40人(先着)

▶申込 当日会場で

問 子ども家庭支援センター(☎3405-9673 ㊟3405-9666)

介護保険制度 11月11日は介護の日

困りごと、心配ごとがある人は、住んでいる地域を担当する地域包括支援センターへ相談してください。

介護保険制度は、介護サービスを利用することで、誰もが住み慣れた地域で生活できるよう、40歳以上の方が加入者(被保険者)となって保険料を納める、社会全体で支え合う制度です。

介護保険の加入者と保険料

介護保険の加入者	保険料
65歳以上の人(第1号被保険者) ※65歳になると全員に介護保険の保険証が交付されます。	前年の所得に応じて段階別(第1段階30,400円～第14段階405,400円)に年間保険料を決めています。 ※支払いが困難な人は保険料係に問い合わせてください。
40～64歳の医療保険加入者(第2号被保険者) ※加齢に伴う特定疾病により介護が必要となった場合に、認定申請をすると介護保険の保険証が交付されます。	加入している医療保険(国民健康保険や勤務先の健康保険など)で徴収されます。 ※詳しくは、加入している医療保険の保険者に確認してください。

介護保険のサービスを利用するには

申請により、要介護認定(要支援1・2、要介護1～5)を受けることが必要です。担当の地域包括支援センター、または介護認定係に申請してください。

介護保険のサービス利用者負担割合

要支援・要介護と認定された人に「介護保険負担割合証」が交付されます。費用の利用者負担割合分(1割または2割)をサービス事業者を支払います。

介護保険のサービス

在宅サービス

- ・訪問介護(ホームヘルプサービス):訪問するヘルパーから日常生活上の必要な支援を受けられます。
- ・訪問看護:訪問する看護師などから療養上の世話や診療の補助を受けられます。
- ・訪問リハビリテーション:通院・通所が困難な人が、訪問する理学療法士などからリハビリを受けられます。
- ・居宅療養管理指導:訪問する医師などから療養上の管理や指導を受けられます。
- ・通所介護(デイサービス):定員19人以上の施設に通所して日常生活上の介護や機能訓練などを受けられます。
- ・短期入所生活介護(ショートステイ):家族の病気などで、在宅でのサービスの利用が困難なときに施設に短期間入所して日常生活上の支援を受けられます。
- ・福祉用具貸与:自立を助けるための福祉用具を貸与します。
- ・福祉用具購入費支給:入浴・排泄などに使用する福祉用具の購入費を支給します。
- ・住宅改修費支給:手すりの取り付けなどの住宅改修費用を支給します。

施設サービス

- ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)【原則、要介護3以上】
入所して日常生活上の世話を中心とした介護サービスを受けられます。
- ・介護老人保健施設(老人保健施設)【要介護1～5】
入所して機能訓練を中心とした介護サービスを受けられます。
- ・介護療養型医療施設(療養病床など)【要介護1～5】
入院して療養上の世話を中心とした介護サービスを受けられます。
- 地域密着型サービス** ※原則、区内在住の人が利用できます。
- ・認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)【要支援2以上】
認知症の高齢者が共同で生活し、介護サービスを受けられます。
- ・認知症対応型通所介護
認知症の高齢者を対象とした通所介護(デイサービス)です。
- ・地域密着型通所介護
定員18人以下の小規模な施設へ通所して、日常生活上の支援や生活行為向上のための支援を受けられます。
- ・小規模多機能型居宅介護
通所を中心に利用者の選択に応じて、在宅への訪問や泊まりのサービスを組み合わせて受けられます。
- ・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護【原則、要介護3以上】
定員29人以下の小規模な介護老人福祉施設に入所して介護サービスを受けられます。
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護【要介護1～5】
1日複数回の定期訪問と、通報(コール)による随時の訪問介護や訪問看護を昼夜問わず受けられます。
※このほかにもいろいろなサービスがあります。

地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で健康な生活を送れるように、介護や保健・福祉サービスの利用などについて、総合的に相談を受けたり、支援をする窓口です。

☎ 介護保険課

- ・制度全般・サービスに関する相談や苦情は 介護相談係(☎3463-3304)
- ・給付・利用者負担などは 介護給付係(☎3463-1997・2028)
- ・介護保険の保険証・保険料は 保険料係(☎3463-2013)
- ・介護認定・認定結果は 介護認定係(☎3463-2016)
- ※ファクスは(☎)5458-4934

後期高齢者医療制度 11月中旬に 広域連合から医療費通知が送付されます

医療費通知は、自分の健康や医療に対する理解を深め、受診内容に誤りがないかを確認するために、医療費の総額(自己負担分+保険者負担分)を通知するものです。

- ▶対象 28年7月～29年6月に次のいずれかに該当する人
 - ・医療機関に支払った医療費(自己負担分+保険者負担分)が5万円を超える月がある
 - ・はり、きゅう、マッサージ、柔道整復などの診療(施術)を受けた

☎国民健康保険課高齢者医療係(☎3463-1897 ☎5458-4940)

🏠 トイレ交換・クロスの張り替えなどの 工事費を助成します

- ▶申請期限 30年1月31日(水)まで
- ▶申請要件 区に住居登録をし、区内の持ち家に現在居住している ※ほかにも条件があります。
- ▶対象工事 トイレ・キッチンの交換、クロスの張り替え、サッシの取り換え、屋根や外壁の改修など
- ▶助成額 5万円以上の工事費(消費税を除く)の20%まで ※上限10万円
- ▶申込 住まいとしごとの支援室(☎6304-2317)へ電話で ※土・日曜日、祝・休日を除く

🏠 住宅簡易改修支援事業の 無料相談会

- ▶日時 11月19日(日)13:30～16:00
- ▶会場 ・東京土建一般労働組合渋谷支部(幡ヶ谷2-18-6)
・初台区民会館
・地域交流センター恵比寿
- ▶申込 当日会場

☎都市計画課都市計画係(☎3463-2619 ☎5458-4915)

国民年金 5年後納制度

申し込みにより、過去5年以内に納め忘れた保険料を納めることができます。この制度は30年9月30日までの3年間の特例措置です。後納制度を利用すると、年金額を増やしたり、年金の受給資格を得られる場合があります。※60歳以上で老齢基礎年金を受給している人は対象外です。

- ▶申込場所 日本年金機構渋谷年金事務所(神南1-12-1)

☎国民健康保険課国民年金係(☎3463-1797 ☎5458-4940)
日本年金機構渋谷年金事務所(☎3462-1241)



認知症高齢者グループホームの入居希望者を募集します

- ▶対象 次のすべてに該当する人
 - ・渋谷区に住民登録をしている
 - ・認知症で介護などを必要とし、要介護認定で要支援2以上である(認知症の原因となる疾患が急性期の状態にある人を除く)
 - ・共同生活を営むことができる
 - ・常時医療を必要としない



▶募集施設

名称・所在地	人数	入居予定
① グループホーム笹塚 笹塚2-33-9 (☎3299-2691 ☎3299-2692)	若干名	空き部屋が発生次第
② グループホームつばめの里・本町東 本町3-46-1 (☎5308-1321 ☎5308-1322)	18人	30年5月から順次(新規開設)

▶家賃など(月額) ※低所得者には減額制度あり

- ・家賃 63,000円 ・共益費 15,000円
- ・光熱水費 15,000円 ・食材料費 36,000円

※このほか介護保険自己負担額として、平均30,000円程度(介護度により異なる)がかかるほか、日常生活に必要な費用(おむつ代、理美容代など)は全額自己負担となります。

▶申込書

11月1日からグループホーム笹塚、グループホームつばめの里・本町東開設準備室(初台1-51-1初台センタービル404)、地域包括支援センター、区役所仮庁舎第1庁舎1階高齢者福祉課で配布

▶申込 11月1~30日に申込書を入居希望の施設(②は開設準備室)へ事前に電話予約の上、持参

※重複申込可

※申込期間以降も随時受付を行いますが、②は開設当初に入居できない場合があります。

11月1日
から

認知症高齢者グループホームの申込が変わります

区立グループホームの新設により、利用者の利便性の向上を図るために申込方法などを変更します。

▶主な変更点

- ・申込時期 随時
- ・有効期間 入居を希望する人の要介護認定の有効期間(要介護状態区分の変更や、介護者の状況などに変更があった場合は、改めて申し込む必要があります)

☎高齢者福祉課福祉計画係(☎3463-1868 ☎3463-2873)

区営住宅(新規)の入居者募集

- ▶名称 幡ヶ谷二丁目住宅
- ▶所在地 幡ヶ谷2-42-15
- ▶募集戸数 38戸
- ▶入居予定 30年4月以降
- ▶募集案内・申込書



11月1~10日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布

▶申込 11月15日(必着)までに申込書を福祉部住宅係へ郵送・持参

区分	戸数	間取り
① 高齢者 単身	21戸(抽選)	1K(26.1㎡)
② 一般 世帯(3人以上)	12戸(抽選)	3DK(67.5㎡)
③ 身体障害者 単身	3戸(ポイント)	1R(36.4㎡)
④ 身体障害者 世帯(2人以上)	2戸(ポイント)	3DK(72.5㎡)

※身体障害者住宅(③・④)に申し込む人は、①・②の申込資格に該当すれば重複申込可。申込資格など詳しくは募集案内をご覧ください。

☎福祉部住宅係(☎3463-1848 ☎5458-4947)

都営住宅の入居者募集

▶募集住宅 単身者向、世帯向(一般募集住宅)、若年夫婦・子育て世帯向(定期使用住宅)

▶募集案内・申込書

11月1~10日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布(東京都住宅供給公社HPでダウンロード可)

▶申込 11月15日(必着)までに申込書を専用封筒で郵送

☎福祉部住宅係(☎3463-1848 ☎5458-4947)

東京都住宅供給公社都営住宅募集センター

(☎3498-8894 ※11月1~15日は☎0570-010-810)

渋谷区コミュニティバス



バス停 一時休止のお知らせ

イベント開催に伴う交通規制

神宮の杜(もり)ルート(神宮前・千駄ヶ谷ルート)

日時	休止するバス停
11月5日(日)12:00~17:00	「③神南郵便局」

恵比寿・代官山循環 タヤけこやけルート

日時	休止するバス停
11月5日(日)12:00~17:00	「③4神南郵便局」

☎土木清掃部交通政策主査(☎3463-1854 ☎5458-4908)

「くみんの俳句」を募集します

対象 区内在住・在勤・在学の人

選者 大高霧海氏

申込 12月6日(必着)までにハガキで(俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入)、〒150-8010

(住所不要)渋谷区役所広報コミュニケーション課へ

※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。

※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用については、承諾したものと取り扱います。

※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。

※入選作品は、区ニュース1月1日号に掲載予定です。

大高霧海 選評

- 天** 秋の晴天の琵琶湖を銀の盆のようになったと見立てた。うららかな大景を詠み、隠喩「銀の盆」が優れている。
- 地** からっと晴れた菊日和の一日となった。色香の鮮やかな菊であるが、その影も姿が美しい。陰翳礼讃の句である。
- 人** 亡父恋いの句。生前老いても新蕎麦を打っていた。考の手に静脈の青筋を浮かばせていたのを思い出した。

- 佳作** 秋灯下ミステリーの続き読む (幡ヶ谷・池谷隆徳)
- 佳作** 里山の煙たなびく木守柿 (本町・大久保好夫)
- 人** 新蕎麦を打つ考の手の青き筋 (初台・小嶋弥生)
- 地** 菊日和その影さへも美しく (幡ヶ谷・赤松政志)
- 天** 秋澄むや琵琶湖は銀の盆となり (代々木・平野豊嗣)

入選作品紹介

72句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。(敬称略)

第34回 くみんの俳句

☎広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 ☎5458-4920)